



園長コーナー

大人にとってはうっとうしい梅雨も子どもたちにとっては水溜り・泥んこ・雨の音・風の音・水あそび・につながる素材がいっぱい！

雨が降っても遊びの天才の子どもたちはいろんなことを思いついて楽しんでくれています。

春の終わりに植えた野菜の苗も大きく育ち、きゅうり・なすびは『おいしい!!』の声で次々に身をつけてくれています。でもひかりさんの育てているトマトは、残念ながらちびっこギャングにあと少しのところでもぎられ・・・まだおいしいトマトには出会えていません。網を張ってギャングから守り、赤くなるのを待っています。

そして今年、パーゴラに「マスカット」が見事に実をつけてくれました。お米と共に収穫できる日を楽しみにしています。こうして子どもたちと共に育てる植物は、毎日じっくりと観察し、水をやり植物の『命』にも触れながら自然教育をしてくれています。

植物が大きくなる・その命をいただく・種を植えたり花に水をあげて命をつなぐ。そんな営みを毎日の生活の中で体験して、学んでいきます。

そして、6月のもう一つの楽しみは、幼児クラスの保育参加でした。お忙しい中お越しいただき、ありがとうございました。「あと何日したらお母さん来てくれる?」「このおもちゃで一緒に遊ぶの」と各々が楽しみにしており、半日ですが、焼きもちを焼いたり、べったりしたりいつもの様子と少し違った表情を見ることができました。保護者の方も年長クラスになると顔見知りの方が増えますので保護者同士で話をしながら、じっくり関わっていただき、素敵な時間を過ごせました。

「保育参加」は開園当初からお子様の様子を見て頂くことを第一目的で開始しました。そして、お子様がどのように過ごされているか、また、他のお子様との関係や遊び方も知っていただき、この園で仲間として育てていく事も理解していただくきっかけづくりをしています。

保育内容や子どもの育ち、家庭での様子、今後の育ちを情報交換していきたいと思っています。

今回参加できなかったお父さん・おばあさん・おじいさん、どうぞ機会を作っていらしてください。

～お願い～

・先日も掲示板の使い方にアドバイスをいただきましたが、その後、伝達すべきこと、お知らせ、その日の様子等を区分けして掲示するようにしました。またご意見を聞かせ下さい

・かえで保育園では「挨拶をしましょう」と保育者、子どもたちには習慣づけていますが、保護者の方々も同じです。

知らないから、クラスが違うからとすれ違っていませんか？

「子どもは親を見て育つ」といいます。館内で会う方には声を掛け合える関係であってほしいですね。

保育園内で明るい挨拶が飛び交う日を楽しみにしています。

～残念なこと～

・先日、保護者の方が服の補充をしようとロッカーを開けた時、濡れた衣服がそのまま入っていました。すべてのものが濡れてしまい、全部洗濯をすることになってしまいました。

また、その際にストックの紙パンツもなくなったようです。大変残念です・・・

園としては、濡れたものがいれられるようビニールを設置いたします。(トイレ近くに設置)

また、他のお子様の衣服が混ざっていたり、足りないものがあれば、保育者までお声をかけてください。

子どもたちにも人のロッカーは触らないと伝えてあります。皆さんが気持ちよく使えるようご協力ください。

～再度お願いします～

・チャイルドシートなしのバイクに乗せての送迎は禁止します。ちょっとだけ・時間がないという理由で使用していませんか。どうしても乗せないといけない場合は交通規則に基づき、使用してください。悲しい事故になってからでは取り返しがつきません。

～かえでカフェより～

4月のかえでカフェで手作りおもちゃのお手伝いをお願いしていました。
お母さん方が時間を作って下さりあっという間に完成！
夏の遊び「アイスクリーム屋さんごっこ」に間に合わせてくれました。
お母さん方の連携に感謝します。



～7月のかえでカフェのお誘い～

夏の夕方、かえでカフェでは女性のジャズシンガーをお招きしてコンサートを開催します。
なんと、演奏はお母さんの有志で、お手伝い頂きます。今、5人ほどのお母さん方が集まりました。
おじいさん・おばあさん、お父さんもご参加頂き一緒に楽しみませんか？

日： 7月31日（金）

時間： 16：30～

曲目： HERO（マライア キャリー）

Saving all my love for you（ホイットニー ヒューストン）

ひまわりの約束（秦 基博）

ストーリー（AI）

大好きなアナと雪の女王も予定しています

ぜひ、みなさまお越し下さい♪

にこにこメッセージ♪

先月、園庭に1立米の土が入りました。

この小さな土山であっという間にあそびが広がっていきました。

フワフワの土の頃は、サラサラの砂作りや団子作りをしたり、踏みしめながらの小山に登ったり、また、乳児さんは、一人でジョウロで小山に水をかけ、土が流れ、道ができることが楽しく、何度も繰り返すうちに、水道の蛇口を自分で開くことも覚えめました。（園庭の水道はひねるタイプなので、1・2歳のこどもにとっては水を自由に使うことは至難の業です）

土も固まり始めたある日のこと、だいちぐみのこどもたちを中心に、土山のトンネル作りが始まりました。2人ぐらいのこどもが1つのトンネルを掘り始めたところ、別のこどもたちがやってきて、「こっちからも掘るとつながると違う？」の言葉をきっかけに、どんどん掘り続け、「つながったよ、つながったー」と大喜び、その遊びを見ていた、また別のこどもたちも一緒に、次々と掘り始め、冷静に現状を見て支持するこどももいる中、「先生もちょっと手伝って～」、と私も合流することに、壊れないよう、みんなで力を合わせ10こぐらいの穴ができました。「このトンネル通ってどこか行けたらいいなー」「行けるわけない」「でもおもしろそう」と夢は広がります。そうしているうちに穴はすべてつながり、水を流し始めるこども、でもなかなか流れず、水の量が増えるばかり、あっという間に崩れ、泥山に変わってしまいました。

このあそびはほんのひとコマですが、一人ひとりのこどもたちのあそびを日々見守りながら、成長につなげていけるように、様々な場面で見通しをもち、保育の展開ができるよう職員で取り組んでいます。こどもの発想を大切に、「やってみたい」の心の声を引きだせる見守り応援隊で活躍していきたいと思っています。

主任保育士 藤森 寿美

～めばえのメッセージ～

『水に感触を楽しむ』

うた『うみ』 わらべうた『ボウズ』

6月は雨の日の合間に園庭の砂場でも遊べました。砂の感触をたくさん味わえました。砂の中に隠れた足を動かし、もぞもぞと出てくるのを見て、「キャッキャ」と喜ぶ姿や、手で砂を触ったり、挿んでじっと見つめたり興味津々でした。これから園庭で様々な体験をさせてあげたいと思います。

7月はプール遊びが始まります。沐浴はみんなニコニコですので、小さなプールで無理のないように水遊びを進めていきたいと思っています。みんなどんな反応をしてくれるのかとても楽しみです。

田中 千尋・三谷 梨緒



～つぼみのメッセージ～

『水に触れて遊ぼう』

うた 「しゃぼんだま」 「おいにさらさら」

6月は今までみんなで育てていたきゅうりを収穫することができました。花が咲き、少しずつ大きくなっていく きゅうりに夢中で、お水をあげたり、「おおきなあれ〜！」と声をかけたりと興味津々のつぼみぐみでした。皆で収穫して、大喜びで一人ひとり順番に水洗いをして、小さく切って食べました。野菜が苦手な子どももおかわりをするほどで、「あまいねー！」「おいしいねー！」「みんなにもわけてあげる！」などたくさんの声がかれました。様々な体験をすることで、感じたり見たり、考えたりする力が広がってくればと楽しみです。7月では、2階のテラスの少し大きいプールでたくさん水遊びや泥あそびをしていきます。

林 奈津美・足立 真裕子・星加 由美子



～ふたばのメッセージ～

ねらい「水泥あそびやプール遊びを楽しむ」

わらべうた「ももや・オフネガ」

雨が降ったりやんだりの6月でしたが、お部屋でお絵かきやシール貼り・水筆遊びを楽しみました。筆をもって段ボールに描くと、「いいの？」といった感じで大きく描き始めていました。しばらくすると筆の先を絞ると水がたれてくる事を発見して絞ってみる子どももいました。天気の良い日は、水泥あそびを楽しみタライに水を溜めると子どもたちがカップをもって集まり、遊び始めます。だんご虫探しも好きで、だんご虫の沢山いる場所も覚えていて、草をかき分けて探しています。見つけると自分で捕まえ手のひらにのせたり、カップに入れたり楽しそうに遊んでいます。

7月も、水泥あそび、そしてみんなの大好きなプールも始まりますので、沢山の水に触れて遊んでいきたいと思っています。室内では、運動あそびや洗濯あそびなどもして楽しみます。

西口 智子・谷角 早紀・猪塚 明友美



つぼみぐみの
おしらせ・おねがい
お散歩に行く機会が増
えてきます。靴下にもお
名前の記入をお願いし
ます。

～ひかりのメッセージ～

ねらい「友だちの良いところを見つけよう」
うた「マーチングマーチ」

トマトの栽培が始まり1ヶ月が経とうとしています。
芽がでたことに喜び花が咲いたことに喜び、ひかり組全員で喜びを共有していました。実ができたときには、園庭に響き渡る声で「ひかりさーん、トマトができたよ」と叫び一瞬でみんなが集合していました。1つ2つと実が増えていき子どもたちは食べることを楽しみにし始めました。しかし、5つできたときに実がとられてしまいました。子どもたちは、実ができたとき以上の驚きで一瞬で子どもたちは集まってきました。「だれがとったかわからないから…」「またできるかな」と誰を責めるわけでもなくお話は終了。その後も幾度となくトマトがとられてしまい子どもたちもそろそろ堪忍袋の緒が切れそうになってきていました。でも、ひかり組の子どもたちはとってしまった子どもに対して怒ることはなく「もう…」とどこにもぶつけることができない悔しさを自分たちで消化しているようでした。その姿をみて、“ひかり組の優しさを感じ、絶対に実らせておいしいトマトを食べるぞと担任も心に決めました。こんなにも優しい気持ちをもっているひかり組なので、これからお友だちに良いところをたくさんみつけて声に出して褒め合って、さらに子ども同士で協力したり、解決したりするを経験してほしいと思います。



須藤 聖美

～いぶきのメッセージ～

ねらい『自分でしたいこと、思うことを言葉で伝える』
うた「アイスクリーム」「七夕」

友だちとの遊びでのやり取りが少しずつですが、広がってきました。自分の思ったことを言葉で保育者やともだちに伝えることができるよう保育者が仲立ちしながら関わっています。

特に大好きなままごとでは自然に、「おままごといれーて!」「何が食べたいですか?」とお友だちとせせとご飯を作る姿や、言葉のやりとりが見られます。

ままごとのお片づけもみんなですったものはみんなですて片付けることを約束して、遊ぶようにしています。

また、はさみで紙をチョキチョキ切ったり、のりを使うことも増えて手先を使うことも多くなりました。折り紙では「だましふね」や「てるてる坊主」などは、端と端をあわせて折ることができるように一緒に作っています。物を使って作れる楽しさも伝えていこうと思っています。生活面では、食後の歯磨きも始まりました。「ご飯の後は歯みがきだ!」とコップと歯ブラシをにぎりしめ椅子に座ってゴシゴシ磨いています。綺麗に磨く習慣が付いていくように見守り進めていきます。ハブラシは痛んでいなくても衛生上、1カ月に一度交換して頂きますのでよろしくお願いします。

日笠 加菜



- 幼児からのおしらせ・おねがい
- ・シャワーが始まります。身体拭きタオルのご用意をお願いいたします。

～だいちのメッセージ～

ねらい『自信を持つ』 うた「風はともだち」「世界中のこどもたちが」

先月、“命の大切さ”に触れた子どもたちの様子をお伝えしましたが、それと同時に“命を大切にすることの難しさ”も感じているようです。子どもたちのやりとりを紹介します。

ある朝、「先生、お休みの日にザリガニ二匹捕まえたよ！保育園で飼ってもいい？」と嬉しそうに話す子がおり、さっそくだいち組全員で“ザリガニかいぎ”を開きました。

様々な意見が出た後に、子どもたちの出した答えは“大切に一匹だけ育てよう”というものでした。そこからザリガニの名前を考えたり、誕生日を決めたり、その度に“ザリガニかいぎ”が開かれ、子どもたちだけで集まり話し合うことも出てきました。

6月中旬、ザリガニに続き今度はカブトムシが保育園にやってきました。迷子になっていたカブトムシを見つけ、保育園で飼いたいという子どもからの提案です。さて、今回は子どもたちからどのような言葉が出てくるのか…。だいち組で集まり話を聞いた後に出た第一声は、「でもたろう(ザリガニ)もいるし、飼うのは難しいと思う。」他の子どもからも、「前のカニやクワガタ、カワイちゃん(金魚)みたいに死んじゃったらかわいそう」と反対意見が多く上がり、その中には「だって大切な命やもん」という言葉も聞かれました。そんな中で、「でもいぶきさんやひかりさんも喜ぶから飼ってあげたい」という声も。朝、カブトムシの入った虫かごを囲み、じっと観察していた友だちの姿をよく見ていたのですね。「でもやっぱりかえしてあげた方が幸せだと思う」「森とか…」偶然にも、数日後にだいち組で甲山へ出かける予定がありました。その中には「だって大切な命やもん」という言葉も聞かれました。そんな中で、「でもいぶきさんやひかりさんも喜ぶから飼ってあげたい」という声も。朝、カブトムシの入った虫かごを囲み、じっと観察していた友だちの姿をよく見ていたのですね。「でもやっぱりかえしてあげた方が幸せだと思う」「森とか…」偶然にも、数日後にだいち組で甲山へ出かける予定がありました。「甲山にかえそう！」みんなの思いが一つになりかけたところで、カブトムシを連れてきてくれた子が手を挙げました。「でもやっぱり、おうちで飼う。大きくなったら甲山にかえしてあげようと思う」しかし、人の手によって育てられた生き物は、後になって自然の中で生きるの難しいということを伝えました。するとその子はじっと考え込み、「甲山にかえす」口を開いた瞬間に涙が溢れ出しました。“育ててみたい”という思いと、“カブトムシのためにはどうするべきか”という間で心が揺れている友だちの姿を見て、隣に座っていた子がそっと背中を撫で始めました。「大丈夫だよ、よく頑張ったね。大丈夫、大丈夫」自然とそんな言葉が出てきたのです。カブトムシについては、「最後まで頑張って育てる」とおうちで飼うことに決まりました。

命を大切に考え、その難しさを感じているだいちさん、その中では、友だちを思いやる心も大きく育ててくれていることを強く感じました。これからが楽しみです。

河本彩奈



せんせいからのおはなしコーナー

ひかりぐみ担任 須藤 聖美

実は、最近インナーマッスルを鍛えはじめました。筋トレのようにするわけではなく電気をあてて30分寝ているだけで鍛えられるのです。「シヨドウ筋」といって体を動かすときに必ずつかう筋肉を鍛えるだけで腕の力なども変わり、何もしていない肩が筋肉痛に…。という日々を過ごしているのですが、初めてインナーマッスルを鍛えた次の日保育園にきていつも通りにお集まりをしようとする、子どもが「あれ、せんせい やせた？」と不意に言われました。「どうして」と尋ねると「ほっぺたがちっちゃくなった」と話してくれました。タイムリーすぎて、そんなに効果がでているのか…。と思った反面、子どもたちの小さな変化に気付く力というのはすごいなと感じました。それだけいつも見てくれているのだと思うと私自身も子ども達をもっともっと見て関わって、小さな心の変化にも気付いてあげられるような先生になりたいと考えさせられた一場面でした。きっと先生以上にお母さん、お父さんたちのことをもっと見ていると思うので、疲れているときなど言葉には出さなくてもきっと感じ取っているのだろうなと思いました。最後にインナーマッスルが気になる方は、いつでも須藤まで話しにきてくださいね。

[保護者の方からのおはなしコーナー]

最近2歳になり、何でも自分でしたいという思いがいつそう強くなってきた娘。こちらの思い通りにならない事も増え、保育園での生活はちゃんとできているのか?!と心配していました。そんな時に先生から「自分で何でもやる気があるのはいいことですよ」と言っていただきました。それからは家でも娘のやる気を大切に、できるだけ見守るようにしようと思うようになりました。

ふたば組 さちこさん

先日、子どもが折り紙を斜めに1か所折り、「魚!」と言って作ってくれました。最近言葉の語彙も増え、工作みたいなことをし始めると「はさみ・のり・セロテープ…」など、色々な物頂戴の言葉があがってきます。保育園で大きなものを描いたり、また、広い場所で遊んだりし、家では経験できないことを吸収しているんだなと感じます。是非7月のたなばたには、子どもと一緒に簡単な七夕飾りを作ろうと思っています。

つぼみ組 よしえさん

保護者参加の朝、こちらが自然と笑顔になるほどの満面の笑みで「おはよう!」と元気よく挨拶をしに来てくれたたかとかん。とても気持ちのいい朝をプレゼントしてくれてありがとう。改めて、あいさつするっていいな~と感じました。登園時は時間も余裕もないかもしれませんが、少し目線を下に向け顔を見て声をかけて見ませんか。

今年から私たち親子は、1つチャレンジしている事があります。玄関を出ていくパパママに会った時、「いってらっしゃい」を言う。するとあるパパは少し照れながらニコッと笑顔で、ママたちは元気よく「行ってきます!」と言ってくれます。返事を聞いた娘は「〇〇ちゃんのパパ(ママ) “行ってきます” って言ってくれたね♪」と嬉しそうに話しながらお部屋に向かいます。きっと気持ちよく保育園での朝を迎えた日になったのだと思います。お返事をくれたパパママ、ありがとうございます。

これからも「おはよう」と「行ってきます」を聞けるのを楽しみにしているのでお願いします。

ひかり組 みやこさん

だいち組での米炊き当番が始まり、休日はお家でも「〇合炊いてー♡」と言うと「いいよ!」と米を計量し研いでくれる長男。次男は園庭で育てたキュウリを「今日キュウリたべたよー♡」と笑顔で教えてくれます。いろいろな野菜や果物を育てて収穫して食べる!!そして時にはお家でクッキング♡そんな食育を大切にしているかえで保育園。小学校ではできないようなことを保育園の間にたくさんの経験をして欲しいと思います。

だいち組 さとみさん

～お台所から～

梅雨が明けると、いよいよ夏に向けて本格的に暑くなっていきますね。

7月はお祭り、七夕、プール開きなどなど…

たくさんの行事があり、楽しみです。

子どもたちはどんどん元気になり、遊びに夢中になって暑さに気付かないことがあるかもしれません。

7月は熱中症にならない為の熱中症予防の食べ物を紹介したいと思います。

- ビタミンB1 を多く含むもの（糖質の分解を助けてくれます）
→ 豚肉、うなぎ、青のり、きなこ
- クエン酸を含むもの（代謝を助けて体を疲れにくくします）
→ レモン、梅干し、酢
- ナトリウム、カリウムなどのミネラルを多く含むもの（体内の電解質のバランスを整えてくれます）
→ バナナ、ほうれん草、じゃがいも、ひじき

しっかりと食べて熱中症に気をつけて下さいね。



きりとり線

※このレシピは切り取って、お使いください。

人気メニュー紹介



● 豚肉の梅しそ炒め

材料

- 豚肉 200g
- もやし 1/2袋
- 梅 2粒
- 醤油 大さじ1
- 三温糖 大さじ1
- 油 小さじ1
- 大葉 5枚

作り方

- ① 豚肉を食べやすい大きさに切ります。
- ② 梅は種を取りのぞき梅肉を作ります。醤油、三温糖、梅肉を混ぜ合わせておきます。
大葉は千切りにしておきます。
- ③ フライパンに油をひき、豚肉を炒めます。豚肉に火が通ったらもやしと②の調味料を入れて炒めます。全体に火が通ったらお皿に移します。
- ④ 千切りにしておいた大葉を③の上に乗せて完成。

★お願い★



- 幼児は7月9日(木)、乳児は7月14日(火)より、プールあそびが始まります。(～8/27(木)まで) 体調管理には十分気を付け、検温は必ずお願い致します。

検温の記載がないと入水できません。

詳細は、別紙をお配りしていますのでご確認ください。

※プールあそびは、火・水・木の3日間です。

月曜日と金曜日はお休みです。

- とても暑い日が続くようになりました。水分補給は、冷たいものでなく、常温のものをこまめに摂取するようにしましょう。ひやりんは常温で提供しています。

こんなことしたよ♪

梅雨の時期に入り、中々外へ出られない日の遊びを紹介しします。乳児クラスの子どもたちは、パズルやお絵かき、新聞紙遊びなど、お部屋にいるからこそじっくり楽しめる遊びをして毎日を楽しく過ごしています。



筆を持って段ボールにクルクル…みんな夢中になってお絵かきを楽しんでいました。雨が止み、水たまりができた日には裸足でその感触を楽しんだりもしています。(ふたばぐみ)

6月10日に幼児クラスは、浜戎公園に行ってきました。この日はお天気にも恵まれ、どの子も思いっきり公園を走ったり、好きな遊具で遊んだりすることができました。お弁当をニコニコと見せ合いっこし、とても楽しそうでした。いぶき組のお友達が「ブランコおして～」と叫ぶと、近くにいたひかり組のおともだちが先生の代わりにブランコを押すという、とても微笑ましい姿もみられました。また、みんなで行くのが楽しみです。



- 7月3日(金)に、七夕まつりがあります。お子様に1枚ずつ短冊を配布しています。是非、お子さまと書いて笹に飾って下さい。
- 食中毒が流行る季節となりました。食事の提供・鮮度に気をつけてください。
- 朝の登園時、幼児クラスのお子様保育者のいないところで遊んでいることがあります。園を出られるとき必ず、保育者に必ず声をかけてから出勤してください。

夏休み中にお手伝いをしてくれる小学生集まれ!

時間 9:30~16:30
期間 7月21日(火)~8月7日(金)
(7月30日は無し)
8月17日(月)~27日(木)の間
土曜日は無し
対象 1年生優先 在園児の兄弟
給食費 一日 350円
持ち物 帽子 宿題 着替え



*今月の予定

- 3日(金) 七夕のつどい
- 4日(土) 七夕まつり
- 8日(水) 絵画
- 9日(木) プール開き(つぼみ~だいち)
- 13日(月) ひかりぐみ・めばえのこ保育園との交流
- 14日(火) プール開き(めばえ・ふたば)
音楽指導
- 24日(金) 警察立ち合い不審者訓練
月例健診
- 29日(水) 絵画指導
- 2・9・16・23・30日(木)
体育指導(9日~はプール指導の予定)
- 31日(金) 誕生会
かえでカフェタ方コンサート
(16:30~)

8月の予定

夏期保育は8月8日より15日となります。
この間は職員が夏期休暇を取らせていただきます。